

**令和7年上半期
火災・救急・救助の概要**

高砂市消防本部

目 次

【火災】

1 火災の概要	1
(1) 出火原因	1
(2) 死者及び負傷者	1
(3) 建物焼損棟数及びり災世帯数	1
(4) 損害額	1
2 火災発生状況（前年との比較）	2
3 年別出火件数、損害額及び火災種別	3
(1) 年別出火件数及び損害額	3
(2) 年別火災種別件数	3
4 月別火災発生状況	4
5 時間別火災発生状況	5
6 曜日別火災発生状況	5
7 地区別火災発生状況	6
8 火災覚知状況	6
9 出火原因及び損害額	7
10 初期消火状況	8
(1) 初期消火実施状況	8
(2) 初期消火器具使用状況	8

【救急】

1 救急の概要	9
(1) 事故種別	10
(2) 傷病程度別搬送人員	10
2 救急出動状況（前年との比較）	11
3 月別出動件数	12
4 時間別出動件数	13
5 曜日別出動件数	13
6 地区別出動件数	14
7 急病にかかる疾病分類別搬送人員状況	14
8 現場到着所要時間別出動件数	15
9 病院収容所要時間別搬送人員状況	15
10 年齢区分別傷病程度別搬送人員状況	16

11 発生場所別搬送人員状況	16
12 応急処置実施件数	17

【救助】

1 救助の概要	18
2 救助出動状況（前年との比較）	19
3 月別出動件数	20
4 地区別出動件数	20
5 救助種別及び傷病程度別出動件数	21
6 救助種別及び発生場所別出動件数	21

【火災】

1 火災の概要

令和 7 年上半期に高砂市内で発生した火災は 12 件（前年比増減無）で、15.1 日に 1 件の割合で、火災が発生したことになります。

また、出火率（人口 1 万人あたりの出火件数）は 1.4 件（前年比増減無）となりました。

火災種別ごとに見ると、建物火災 5 件（前年比 3 件減）、その他の火災 5 件（前年比 1 件増）が並んで 41.7%ずつを占め、次いで車両火災 2 件（前年比 2 件増）となっています。建物火災では、住宅関係の火災が 1 件で、そのうち住宅用火災警報器を設置していたのは 1 件でした。

(1) 出火原因

出火原因は「放火」が 3 件、「こんろ」によるものが 1 件、「ストーブ」が 1 件、「火入れ」が 1 件、「放火の疑い」が 1 件、「その他」が 4 件、「不明」が 1 件となっています。

(2) 死者及び負傷者

死者は 0 人（前年比 1 人減）、負傷者は 2 人（前年比増減無）となっています。

(3) 建物焼損棟数及びり災世帯数

建物焼損棟数は 7 棟で、焼損の程度は全焼 1 棟、部分焼 1 棟、ぼや 5 棟となっています。

り災世帯は 1 世帯で、り災人員は 1 人となっています。

(4) 損害額

損害額は 38 万 9 千円で、前年の 290 万 5 千円に比べ 251 万 6 千円減少しています。

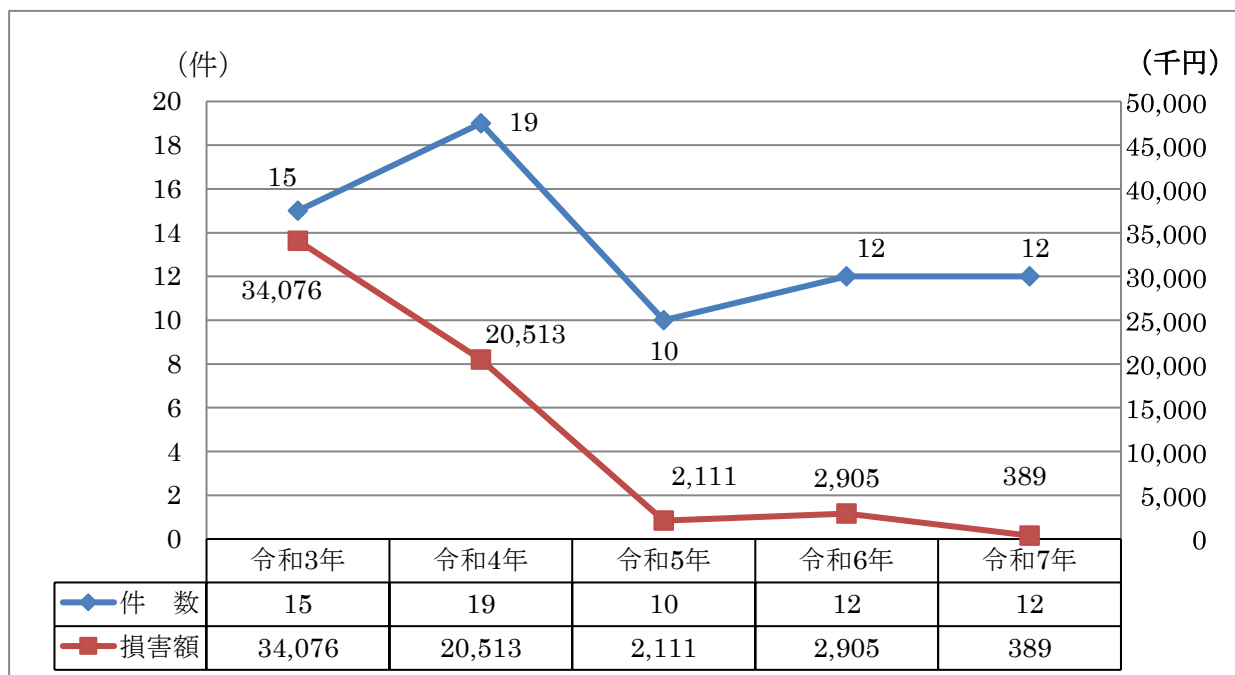
また、建物の損害額は 1 万 6 千円で前年の 287 万 5 千円に比べ 285 万 9 千円減少しています。

2 火災発生状況(前年との比較)

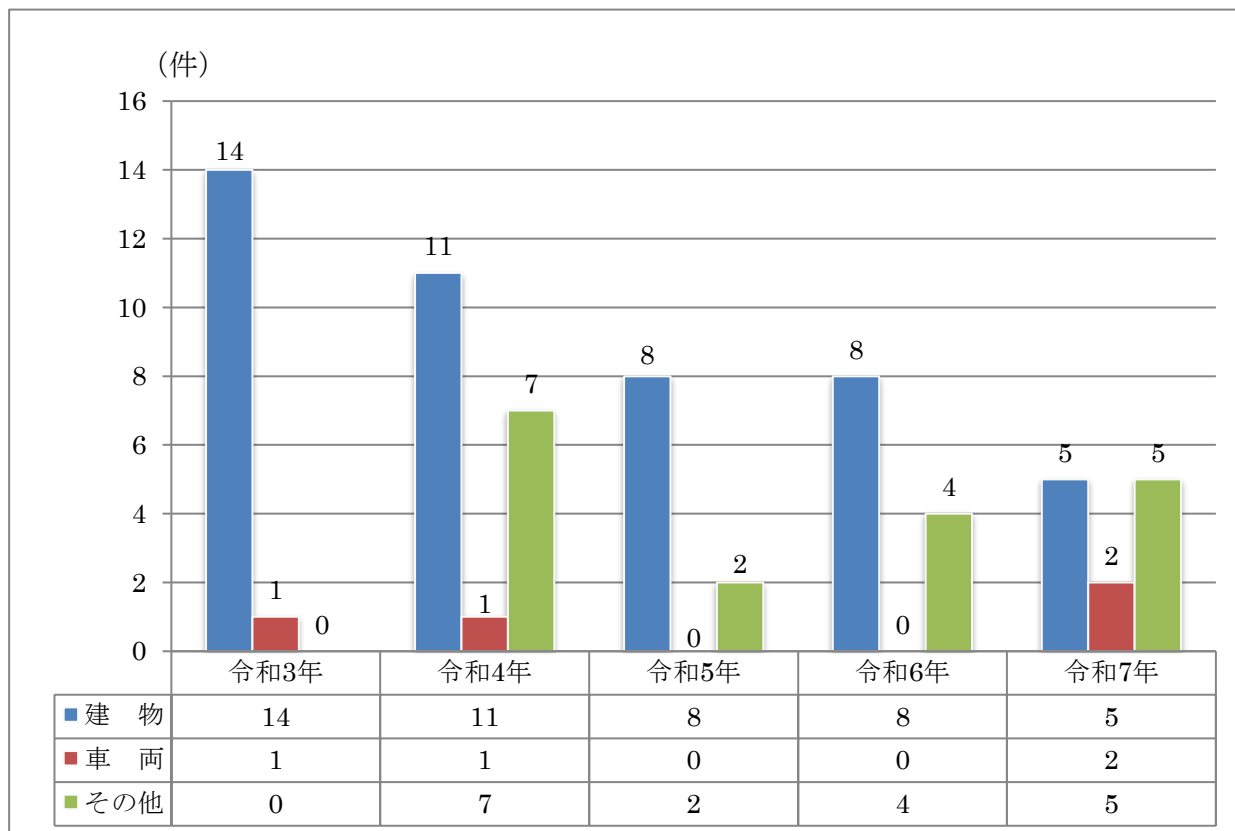
区 分 \ 年 別		令和 6 年	令和 7 年	増 減 (△は減少)
出 火 件 数	建 物 火 災	8	5	△3
	林 野 火 災			
	車 両 火 災		2	2
	船 舶 火 災			
	航 空 機 火 災			
	そ の 他 の 火 災	4	5	1
	合 計	12	12	0
損 害 額 (千円)	建 物	2,875	16	△2,859
	林 野			
	車 両		366	366
	船 舶			
	航 空 機			
	そ の 他	30	7	△23
	合 計	2,905	389	△2,516
焼 損 面 積	床 面 積 (㎡)	265	8	△257
	表 面 積 (㎡)	17	4	△13
	林 野 (a)			
焼 損 車 両 台 数			2	2
焼 損 棟 数	全 焼	2	1	△1
	半 焼	1		△1
	部 分 焼	3	1	△2
	ぼ や	4	5	1
	合 計	10	7	△3
り 災 世 帯 数		9	1	△8
り 災 人 員		20	1	△19
死 者		1		△1
負 傷 者		2	2	0

3 年別出火件数、損害額及び火災種別

(1) 年別出火件数及び損害額



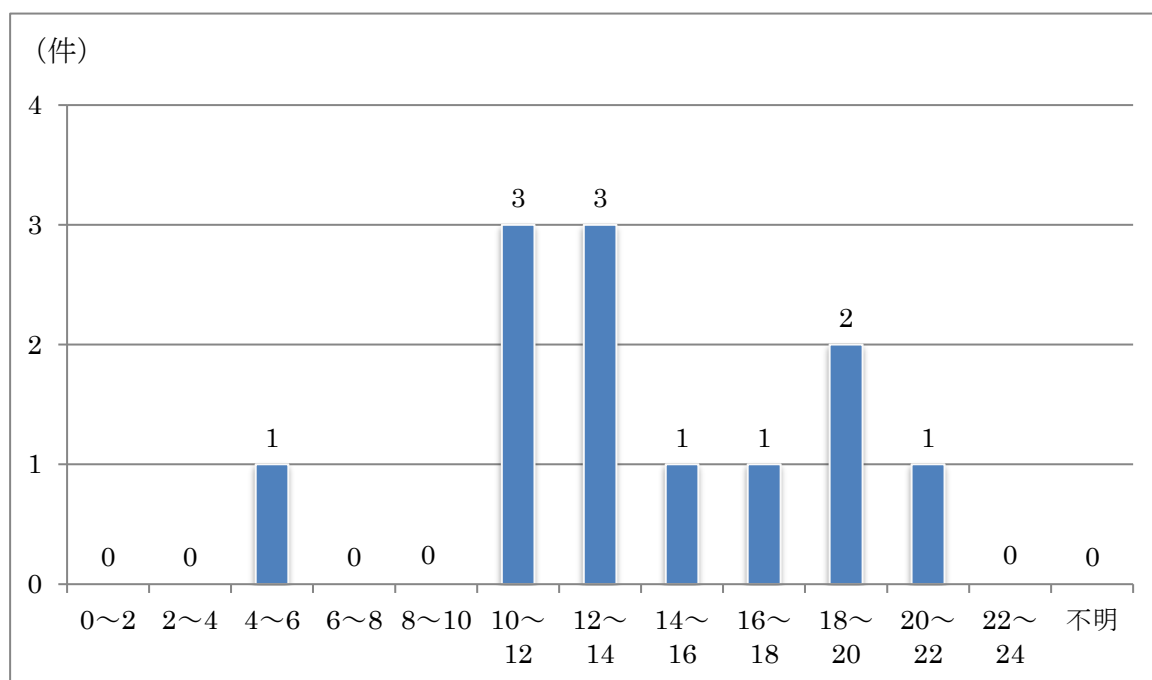
(2) 年別火災種別件数



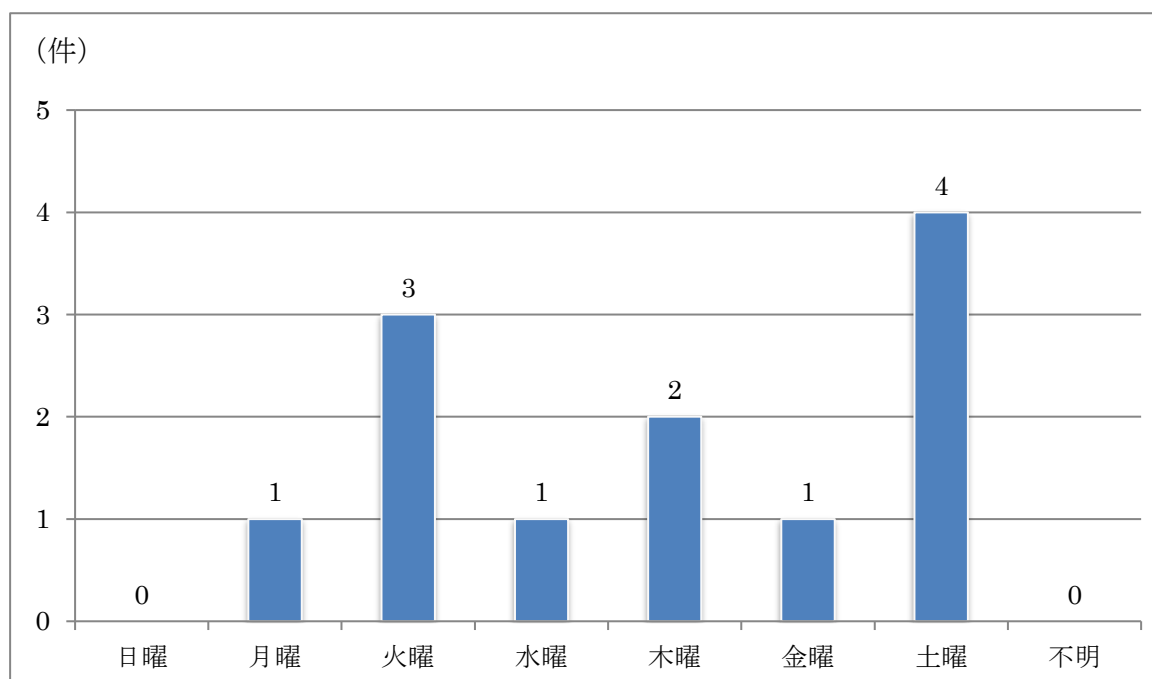
4 月別火災発生状況

月 別 区 分		合計	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月
出 火 件 数	建 物 火 災	5	2	1		1	1	
	林 野 火 災							
	車 両 火 災	2	1		1			
	船 舶 火 災							
	航 空 機 火 災							
	そ の 他 の 火 災	5	2	2	1			
	合 計	12	5	3	2	1	1	
損 害 額 (千円)	建 物	16	9	0		7	0	
	林 野							
	車 両	366	196		170			
	船 舶							
	航 空 機							
	そ の 他	7	3	0	4			
	合 計	389	208	0	174	7	0	
焼 損 面 積	床 面 積 (㎡)	8			8			
	表 面 積 (㎡)	4		4				
	林 野 (a)							
焼 損 車 両 台 数(台)		2	1		1			
焼 損 棟 数	全 焼	1			1			
	半 焼							
	部 分 焼	1		1				
	ぼ や	5	2	1		1	1	
	合 計	7	2	2	1	1	1	
り 災 世 帯 数		1				1		
り 災 人 員		1				1		
死 者								
負 傷 者		2			1	1		

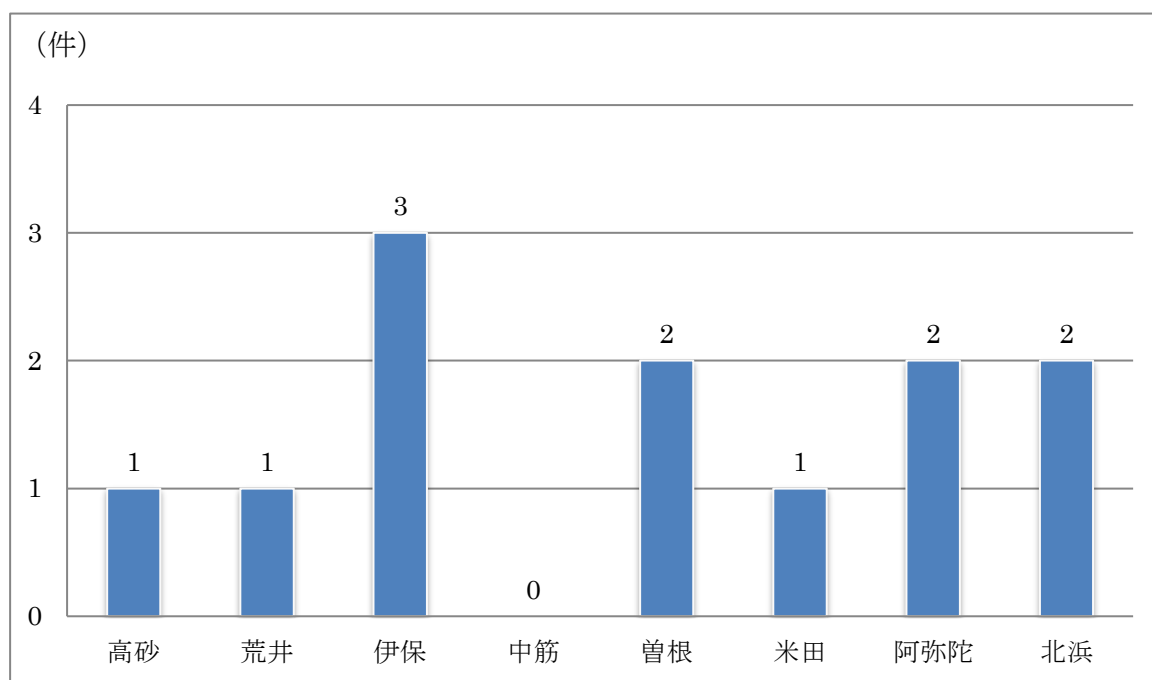
5 時間別火災発生状況



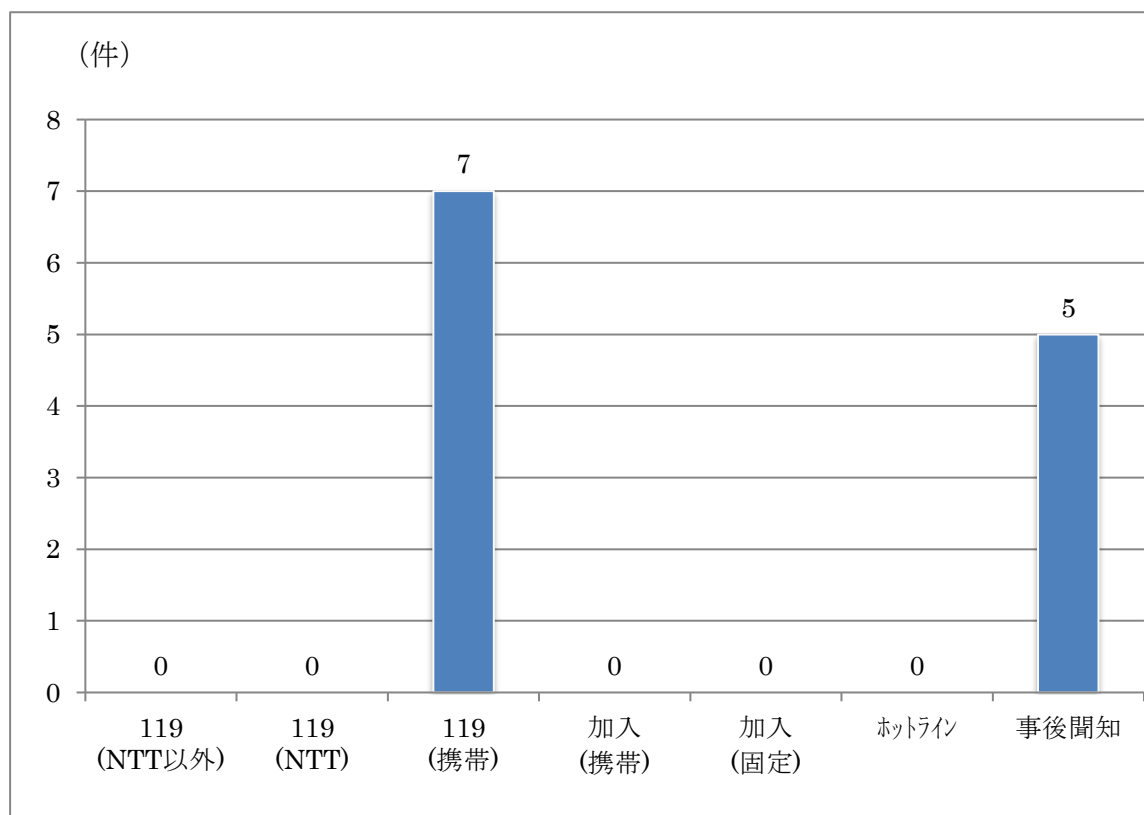
6 曜日別火災発生状況



7 地区別火災発生状況



8 火災覚知状況



9 出火原因及び損害額

月 別 原因別	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	合 計	損害額 (千円)
出 火 件 数	5	3	2	1	1		12	389
こ ん ろ				1			1	7
ス ト ー ブ	1						1	4
火 入 れ			1				1	4
放 火	1	2					3	0
放 火 疑 い	1						1	0
そ の 他	1	1	1		1		4	175
不 明	1						1	199

10 初期消火状況

(1) 初期消火実施状況

種 別 区 分	建物	林野	車両	船舶	航空機	その他	合計
出 火 件 数	5		2			5	12
初期消火実施状況 (初期消火に成功)	5 (5)		1			2 (1)	8 (6)
初 期 消 火 な し			1			3	4

(2) 初期消火器具使用状況

種 別 区 分	建物	林野	車両	船舶	航空機	その他	合計
初期消火実施件数	5		1			2	8
水 バ ケ ッ						1	1
屋 内 消 火 設 備			1				1
強 化 液 消 火 器	1						1
粉 末 消 火 器	1						1
水道、浴槽、汲み置き 等の水をかけた						1	1
寝具、衣類等をかけた	1						1
も み 消 し た	1						1
そ の 他	1						1

【救急】

1 救急の概要

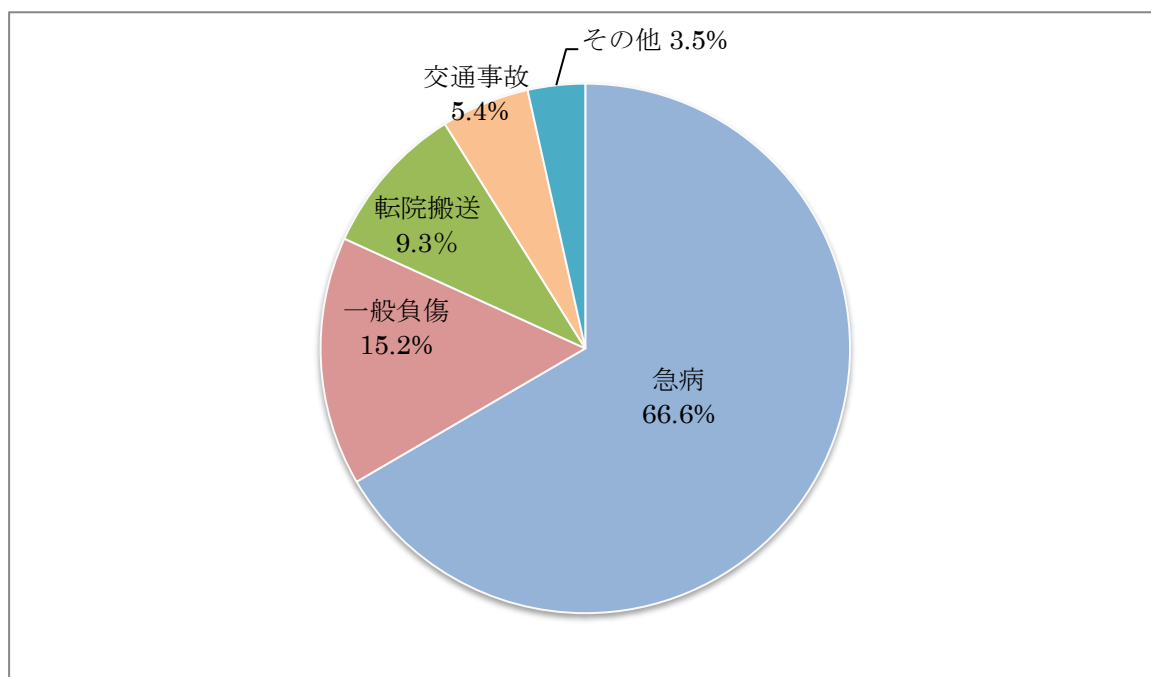
令和 7 年上半期の救急出動件数は 2,443 件（前年比 176 件増）、搬送人員は 2,216 人（前年比 244 人増）となっています。これは、1 日平均 13.5 件出動し、市民 38.9 人に 1 人を救急車で医療機関へ搬送したことになります。

区 分			出動件数	搬送人員
事 故 種 別	火 災		4	1
	自 然 災 害			
	水 難 事 故		7	2
	交 通 事 故		133	122
	労 働 災 害		21	20
	運 動 競 技		18	17
	一 般 負 傷		371	347
	加 害		2	2
	自 損 行 為		9	8
	急 病		1, 626	1, 471
	そ の 他	転 院 搬 送	227	226
		医 師 搬 送		
		資器材等輸送		
そ の 他		25		
合 計			2, 443	2, 216

区 分		搬送人員
傷 病 程 度	死 亡	40
	重 症	142
	中 等 症	1,139
	軽 症	895
	そ の 他	
合 計		2,216

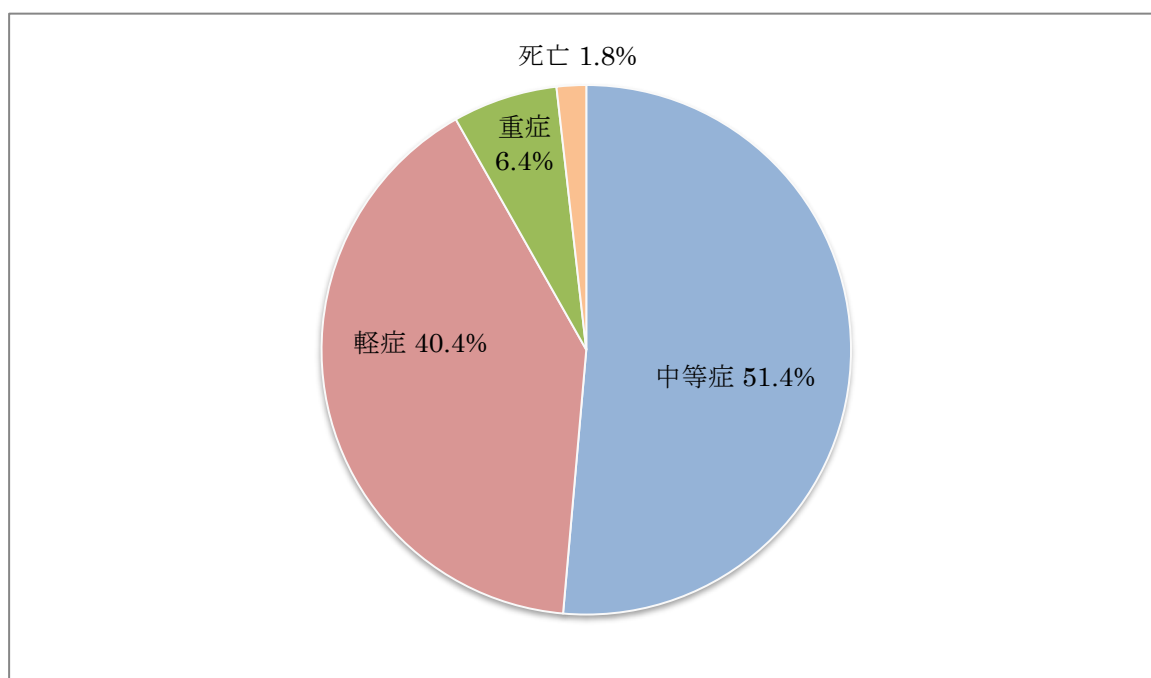
(1) 事故種別

事故種別では急病が 1,626 件(前年比 179 件増)で全体の 66.6%を占め、次いで一般負傷が 371 件(前年比 19 件増)、転院搬送が 227 件(前年比 1 件減)となっています。



(2) 傷病程度別搬送人員

傷病程度別搬送人員は中等症が 1,139 人(前年比 138 人増)で全体の 51.4%を占め、次いで軽症が 895 人(前年比 69 人増)、重症が 142 人(前年比 26 人増)、死亡が 40 人(前年比 11 人増)となっています。



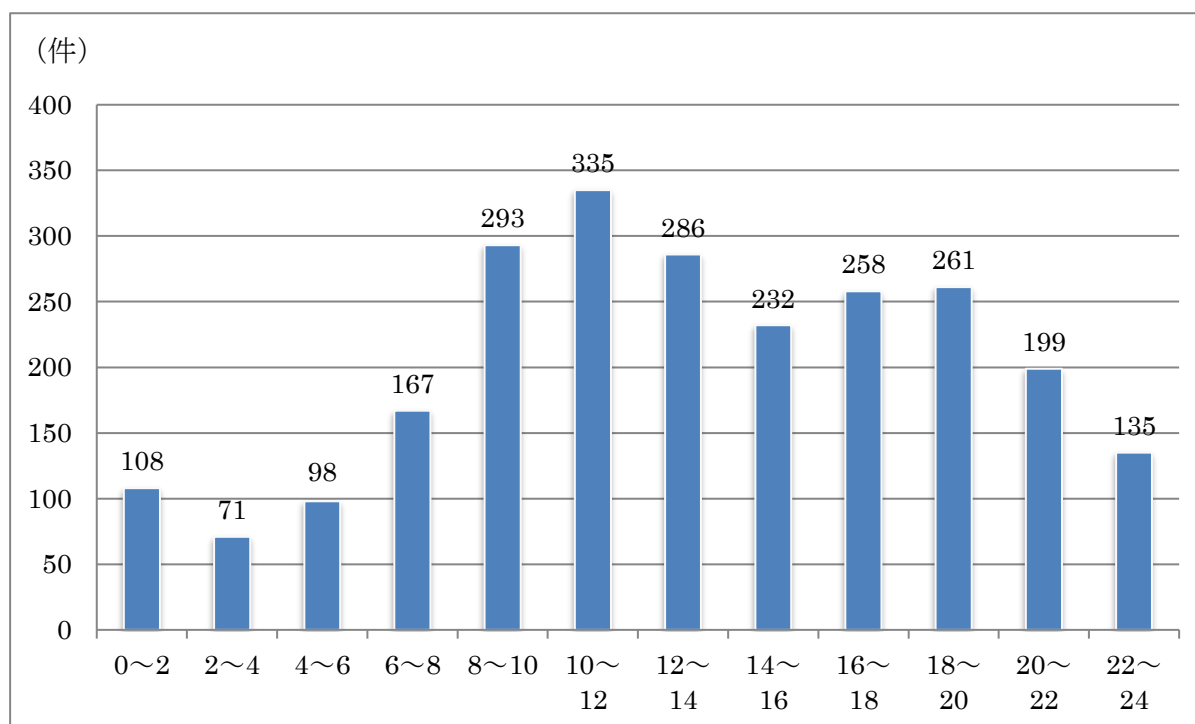
2 救急出動状況(前年との比較)

区 分 \ 年 別			令和 6 年	令和 7 年	増 減 (△は減少)
出 動 件 数			2, 267	2, 443	176
事 故 種 別	火 災		6	4	△2
	自 然 災 害				
	水 難 事 故		3	7	4
	交 通 事 故		145	133	△12
	労 働 災 害		16	21	5
	運 動 競 技		15	18	3
	一 般 負 傷		352	371	19
	加 害		13	2	△11
	自 損 行 為		23	9	△14
	急 病		1, 447	1, 626	179
	そ の 他	転 院 搬 送	228	227	△1
		医 師 搬 送			
		資 器 材 等 輸 送			
		そ の 他	19	25	6
搬 送	不 搬 送		305	238	△67
	搬 送 人 員		1, 972	2, 216	244
傷 病 程 度	死 亡		29	40	11
	重 症		116	142	26
	中 等 症		1, 001	1, 139	138
	軽 症		826	895	69
	そ の 他				

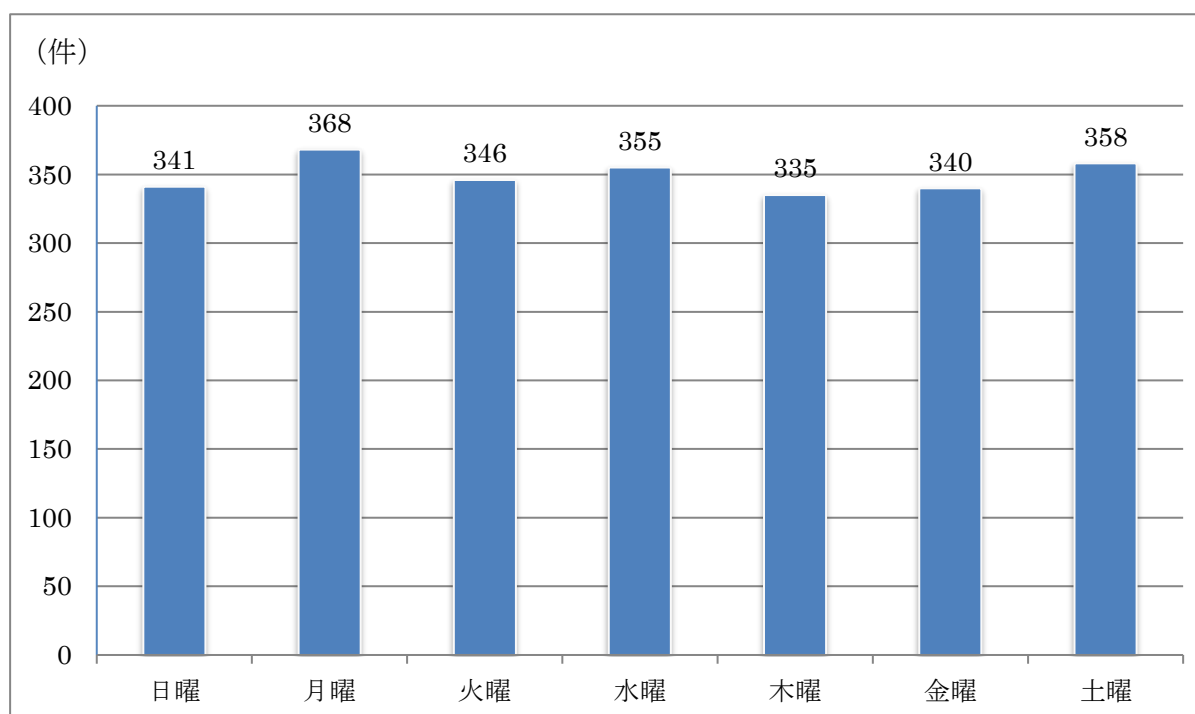
3 月別出動件数

月 別 区 分		1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	合計
出 動 件 数		499	420	403	344	385	392	2,443
事 故 種 別	火 災	1		2	1			4
	自 然 災 害							
	水 難 事 故	1	3	1			2	7
	交 通 事 故	20	20	24	14	29	26	133
	労 働 災 害	1	3	2	4	6	5	21
	運 動 競 技	1		2	1	6	8	18
	一 般 負 傷	61	58	65	65	66	56	371
	加 害				1	1		2
	自 損 行 為			3	2	4		9
	急 病	368	287	261	212	236	262	1,626
	そ の 他	転院搬送	44	44	39	36	35	227
		医師搬送						
		資器材等輸送						
		そ の 他	2	5	4	8	2	25
搬 送	不 搬 送	59	48	46	31	24	30	238
	搬 送 人 員	440	379	358	313	362	364	2,216
傷 病 程 度	死 亡	11	5	6	8	5	5	40
	重 症	28	24	27	17	24	22	142
	中 等 症	218	208	178	156	180	199	1,139
	軽 症	183	142	147	132	153	138	895
	そ の 他							

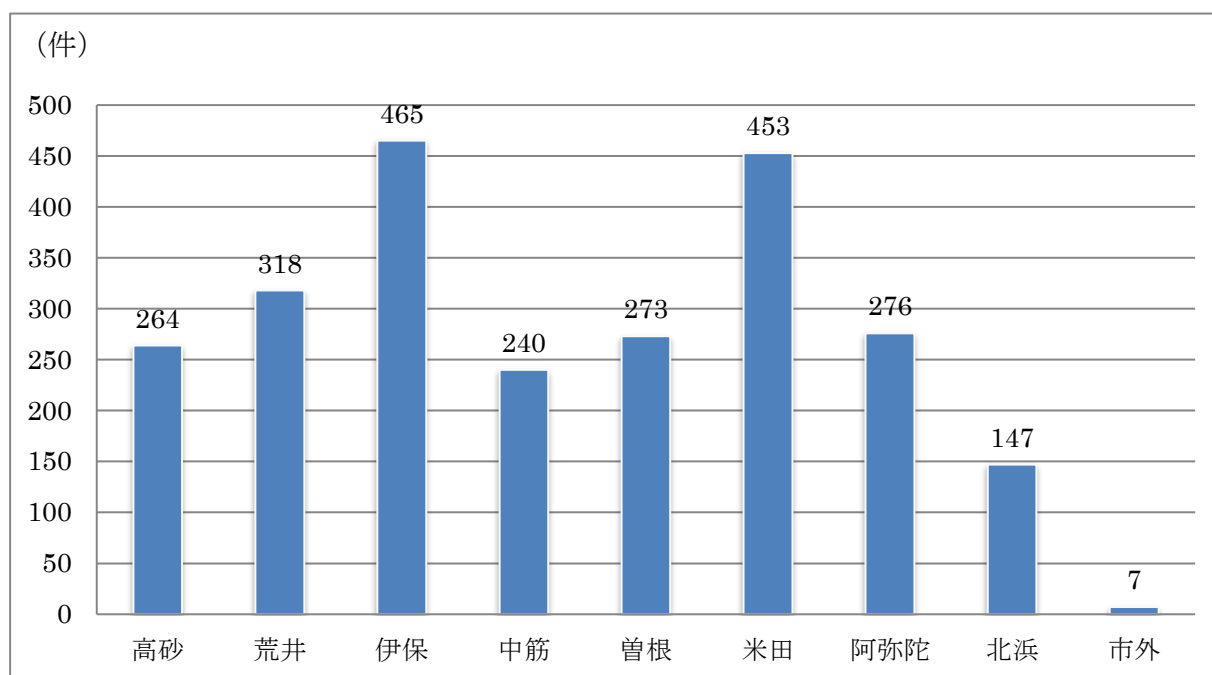
4 時間別出動件数



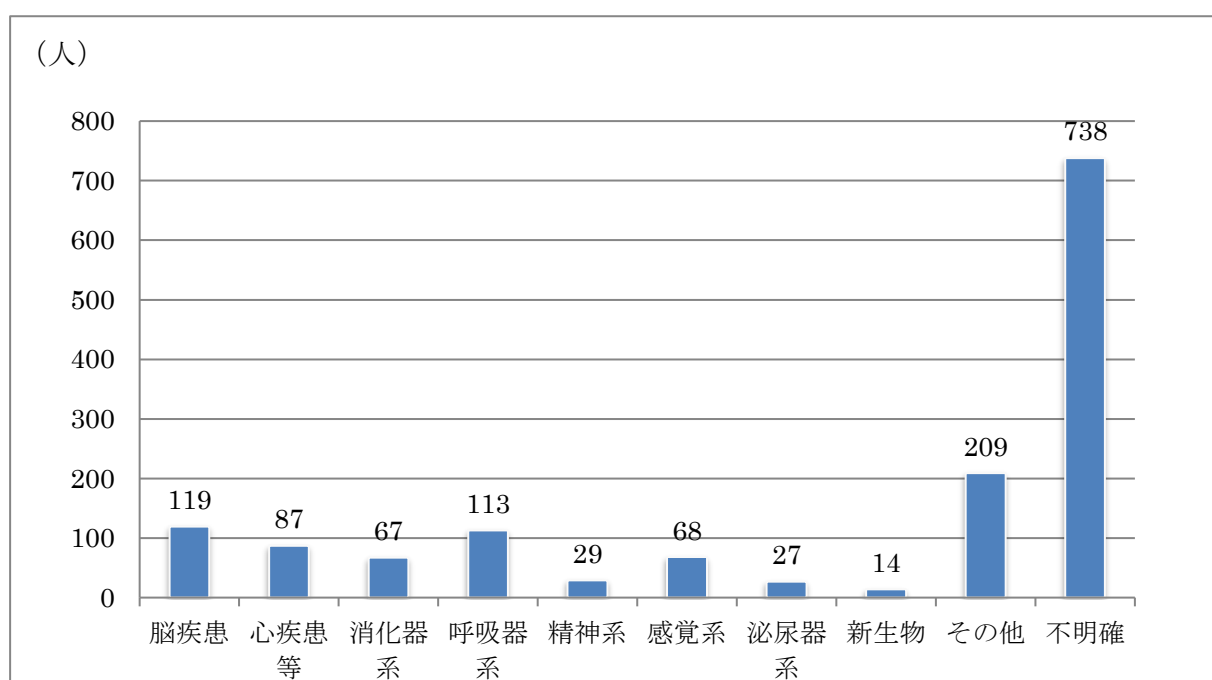
5 曜日別出動件数



6 地区別出動件数



7 急病にかかる疾病分類別搬送人員状況



8 現場到着所要時間別出動件数

通報から現場到着までに要する時間は、平均 7 分 20 秒となっています。5 分以上 10 分未満が 1,889 件と最も多く、全体の 77.3%を占めています。

時 間 区 分	3 分未満	3 分以上 5 分未満	5 分以上 10 分未満	10 分以上 20 分未満	20 分以上	合 計	現場到着 平均所要時間
急 病	5	160	1,295	166		1,626	7 分 21 秒
交通事故	3	15	89	22	4	133	7 分 55 秒
一般負傷	2	37	292	40		371	7 分 25 秒
上記以外	6	62	213	29	3	313	6 分 53 秒
合 計	16	274	1,889	257	7	2,443	7 分 20 秒

9 病院収容所要時間別搬送人員状況

通報から病院収容までに要する時間は、平均 36 分 28 秒となっています。30 分以上 60 分未満が 1,384 人と最も多く、全体の 62.5%を占めています。

時 間 区 分	20 分未満	20 分以上 30 分未満	30 分以上 60 分未満	60 分以上 120 分未満	120 分以上	合 計	病院収容 平均所要 時間
急 病	27	410	956	77	1	1,471	36 分 30 秒
交通事故	8	36	66	12		122	37 分 14 秒
一般負傷	8	74	240	25		347	39 分 03 秒
上記以外	16	125	122	12	1	276	32 分 43 秒
合 計	59	645	1,384	126	2	2,216	36 分 28 秒

10 年齢区分別傷病程度別搬送人員状況

年齢区分別の搬送人員は、高齢者が 1,450 人と最も多く全体の 65.4%を占めています。

年齢区分 傷病程度	新生児	乳幼児	少年	成人	高齢者	合計
死亡		1		5	34	40
重症			2	27	113	142
中等症	1	34	17	223	864	1,139
軽症	1	86	70	299	439	895
合計	2	121	89	554	1,450	2,216

年齢区分の定義

新生児 生後 28 日未満の者

乳幼児 生後 28 日以上 7 歳未満の者

少年 7 歳以上 18 歳未満の者

成人 18 歳以上 65 歳未満の者

高齢者 65 歳以上の者

傷病程度は、初診における医師の診断に基づき次のように分類している。

死亡 初診時において死亡が確認されたものをいう。

重症 傷病程度が 3 週間の入院加療を必要とするもの以上をいう。

中等症 傷病程度が重症または軽症以外のものをいう。

軽症 傷病程度が入院加療を必要としないものをいう。

11 発生場所別搬送人員状況

発生場所別の搬送人員は、住宅が 1,413 人と最も多く全体の 63.8%を占めています。

発生場所 区分	住宅	公衆	仕事場	道路	その他	合計
急病	1,178	220	34	31	8	1,471
交通事故	2	6		113	1	122
一般負傷	226	59	2	54	6	347
上記以外	7	243	18	2	6	276
合計	1,413	528	54	200	21	2,216

12 応急処置実施件数

事故種別 区 分	急 病	交通事故	一般負傷	左記以外	合 計
止 血	7	3	20	4	34
固 定	1	28	11	12	52
人 工 呼 吸	1		1	1	3
心 肺 蘇 生	54		5	2	61
酸 素 吸 入	287	7	24	57	375
気 道 確 保	61		7	3	71
うち経鼻エアウェイ ※1	2				2
うち喉頭鏡、鉗子 ※2	1		2		3
うちラリngeアルマスク等 ※3	26				26
うち気管挿管 ※4			4		4
保 温	8	2	5	3	18
被 覆	2	17	48	10	77
在 宅 療 法 継 続	10		1		11
除 細 動	5				5
静脈路確保（輸液）※5	16		5	1	22
薬 剤 投 与	8		4		12
血 糖 測 定	8				8
ブ ド ウ 糖 投 与	2				2
血 圧 測 定	1,333	119	320	271	2,043
聴診器による心音等の聴取	702	38	90	92	922
血中酸素飽和度の測定	1,412	122	339	271	2,144
心 電 図	820	21	80	106	1,027
そ の 他 の 応 急 処 置	1,409	120	336	273	2,138
合 計	6,146	477	1,296	1,106	9,025

※1 経鼻エアウェイを使用して気道確保を行った件数を内数として記載

※2 喉頭鏡、鉗子等により異物除去を行った件数を内数として記載

※3 救急救命士がラリngeアルマスク等を使用して気道確保を行った件数を内数として記載

※4 救急救命士が気管挿管処置を実施して気道確保を行った件数を内数として記載

※5 心肺機能停止時、心肺機能停止前及びブドウ糖投与のための静脈路確保の成功件数

【救助】

1 救助の概要

令和7年上半期の救助出動件数は56件（前年比14件増）、救助活動件数は30件（前年比12件増）となっています。

事故種別では、その他の事故が27件（前年比13件増）で全体の48.2%を占め、次いで建物等による事故が17件（前年比12件増）となっています。

救助人員は30人（前年比10人増）で、建物等による事故が16人、その他の事故が9人、水難事故が4人、交通事故が1人となっています。

事 故 種 別	出動件数	活動件数	救助人員
火 災			
交 通 事 故	6	1	1
水 難 事 故	6	4	4
自 然 災 害			
機 械 事 故			
建物等による事故	17	16	16
ガス・酸欠事故			
破 裂 事 故			
そ の 他 の 事 故	27	9	9
合 計	56	30	30

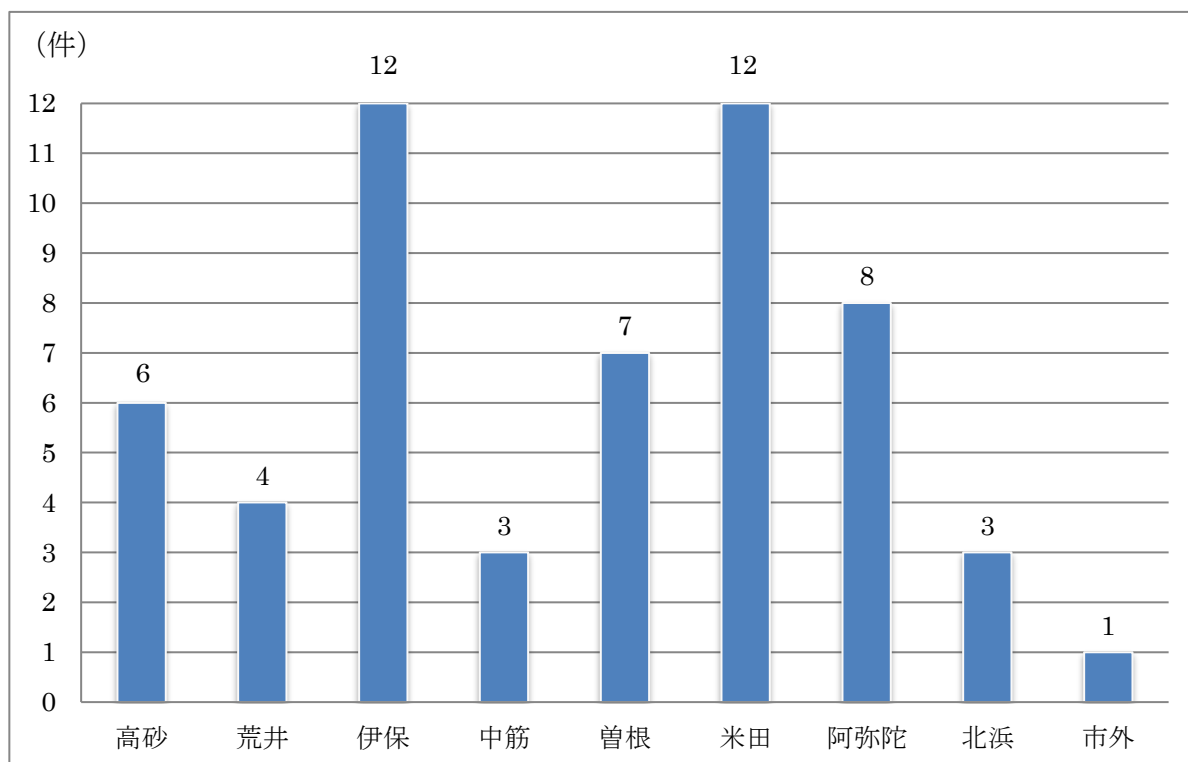
2 救助出動状況（前年との比較）

年 別 区 分		令和 6 年	令和 7 年	増 減 (△は減少)
出 動 件 数		42	56	14
活 動 件 数		18	30	12
救 助 人 員		20	30	10
事 故 種 別	火 災	1		△1
	交 通 事 故	15	6	△9
	水 難 事 故	3	6	3
	自 然 災 害			
	機 械 事 故	1		△1
	建物等による事故	5	17	12
	ガス・酸欠事故	3		△3
	破 裂 事 故			
	その他の事故	14	27	13
傷 病 程 度	死 亡	7	11	4
	重 症	2	2	0
	中 等 症	9	9	0
	軽 症	2	5	3
	そ の 他		3	3

3 月別出動件数

事故種別 \ 月 別	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	合計
火 災							
交 通 事 故	1	1	1	1	1	1	6
水 難 事 故	1	3	1			1	6
自 然 災 害							
機 械 事 故							
建物等による事故	1	6	2	4	2	2	17
ガス・酸欠事故							
破 裂 事 故							
その他の事故	3	3	4	8	3	6	27
合 計	6	13	8	13	6	10	56

4 地区別出動件数



5 救助種別及び傷病程度別出動件数

事故種別 区 分		火 災	交 通 事 故	水 難 事 故	自 然 災 害	機 械 事 故	建 物 等 に よ る 事 故	ガ ス ・ 酸 欠 事 故	破 裂 事 故	そ の 他 の 事 故	合 計
出 動 件 数			6	6			17			27	56
活 動 件 数			1	4			16			9	30
救 助 人 員			1	4			16			9	30
傷 病 程 度	死 亡			2			8			1	11
	重 症			1						1	2
	中 等 症						7			2	9
	軽 症		1				1			3	5
	そ の 他			1						2	3

6 救助種別及び発生場所別出動件数

事故種別 区 分			火 災	交 通 事 故	水 難 事 故	自 然 災 害	機 械 事 故	建 物 等 に よ る 事 故	ガ ス ・ 酸 欠 事 故	破 裂 事 故	そ の 他 の 事 故	合 計
出 動 件 数				6	6			17			27	56
屋 内	住 居							16			18	34
	その他の屋内							1				1
屋 外	道 路			6								6
	水 面	内水面			4							4
		外水面			2						1	3
	山 岳										3	3
	その他の屋外										5	5
	地 下											
	そ の 他											